

**桐生市立小中学校適正規模・適正配置基本方針に関する保護者説明会
(川内中学校区)の概要について**

○日 時 令和5年8月7日(月) 午後6時30分～午後7時28分

○場 所 川内中学校 4階 図書室

○参加者 【保護者】 19名 【報道機関】 なし

○質疑応答

・意見や質疑応答は、以下のとおり。

発 言 者	発 言 内 容
保護者	<p>最初の資料の18ページ目ですが、学校を統合した場合、遠くの学校に行く時に通学手段を問わず30分以内ということでスクールバスの設置とかも考えられていると思うんですけども、この書き方ですと保護者の方が車での送迎とかも考えていると捉えてしまうんですけども、そこへの配慮とスクールバスを考えているのであれば、小さい小学1年生とかですとちょっと危なっかしいなということなんですけども、そこら辺はどのように考えているのか、今は案があるんでしょうか。</p>
事務局 (教育未来室長)	<p>具体的な個々の細かい部分につきましては、これから検討させていただくこととなります。まずは、お子様の安全確保ということが最重要課題でございます。お子様が登校するに当たっては、お子様も当然通学距離が長くなれば、負担が大きくなりますし、保護者の皆様の負担が大きくなるといったことで、公共交通機関の活用やスクールバスの導入などもありますし、保護者の皆様が直接車で送迎をしたいという場合の学校への乗り入れなど、色々な対応や安全確保をしなくてはならないと思いますので、多面的に検討していきたいと思っております。これは仮定の話ですが、統合となる場合には、ある程度枠組みが決まった段階で、統合準備委員会のような組織を設置しまして、具体的な状況を調査し、色々なご意見を踏まえながら、進めてまいりたいと考えております。</p> <p>今すぐにこれはこうにするというような案はありませんが、安全の確保、そしてお子様と保護者の皆様の負担軽減に十分配慮しながら、検討を進めていかなければいけないと教育委員会は考えております。</p>
保護者	<p>分かりました。あと2つあるんですけども、2番目の資料の2ページ目ですが、検討委員会設置といった横棒の線があると思いますが、横棒が4年間引っ張ってあるので、検討委員会を設置して4年間検討した上で5年目に実行されるのかなと理解したんですけども。</p>
事務局 (教育未来室長)	<p>この期間で検討を終了させるということではありませんので、それぞれの中学校区で検討委員会を設置していただいて、その検討がどのくらいかかるかということにつきましては、検討を開始して、協議がなかなか進まないという場合もありますし、短期間である程度結論が出てしまう場合もあると思いますので、どのくらいの期間がかかるかは協議を始めてみないと分からないところもあるかと思っております。なお、桐生市では15年ぐらい前に適正規模・適正配置の検討が実際ありましたが、おおむね検討組織が設</p>

発言者	発言内容
	置かれて実際に統合して開校するまでの期間は、3年から6年くらいは要していたと思いますので、目安でお考えいただければと思います。
保護者	検討委員会を設置したからといって、翌年にすぐに実行するという事ではないということですか。
事務局 (教育未来室長)	<p>ご指摘のとおり、本年度検討委員会を作りましたので、来年度には学校統合しますといったようなことはあり得ません。</p> <p>学校の施設についても必要に応じた整備も必要になりますし、スクールバスの導入やその運行計画など、一定の時間をかけてしっかり対応しなければなりませんので、「今年、検討委員会を設置しました、統合は来年です」というような乱暴なことは、ありません。</p>
保護者	<p>最後なんですけども、来られている保護者の方はほとんど川内地区在宅でお子さんも川内小学校、川内中学校に通っている、もしくはこれから通う方がほとんどだと思えますけども、できれば、川内地区の小学校中学校に行きたい、残ってほしいというふうに思うんですが、桐生市の地図から見ると川内地区は端っこにあります。合併となったとき、川内はなくなるというような可能性が高いと考えてよろしいですか。</p>
事務局 (教育未来室長)	<p>1つの考え方として、検討した結果、地域の実状や色々な事情で、統合ができないとか小規模校のまま存続するというケースもないとは限らないと思います。ただ、教育委員会としましては、やはり子供たちのこれからの教育環境を考えたときに、教育条件の一定の維持と改善は必要だと考えておりますので、そういった点では、市内全域で、学校規模の適正化という取組を進めさせていただきたいということが基本的な考えです。</p> <p>仮にどこどこが統合となった場合に、原則論ではありますが、例えば、2つのAとBの学校があった場合に、それぞれの児童生徒数、学校施設の状況、地理的な状況、通学距離、通学環境など、総合的に判断して、これまでも最終的に決定されてきたものと考えております。現状では、協議を始めてみないと分からないということしか、申し上げようがありません。</p>
保護者	私は地図を見て地理的なところから川内はなくなる可能性が高いなと思ったんですけど、現段階ではなくなるともいえないということですか。
事務局 (教育未来室長)	<p>教育委員会としては、まだ結論は一切出しておりませんので、保護者の皆様、地域の皆様、そして、学校関係者の皆様で、一度、検討組織を作ってください、協議をしていただきたいと思います。そして、教育委員会も当然事務局という立場で、色々な資料提供をさせていただきながら、検討していただいた結果に基づいて、最終的な教育委員会としての判断をさせていただきますと考えております。</p> <p>現時点で、何も決定はしておりませんので、その点についてご理解いただければと思います。</p>
保護者	検討委員会を設置されて、その中で統合とか合併になると決まった場合や統合がなしになった場合に、それは検討委員会の中だけで決定されてし

発言者	発言内容
	<p>もうんですか、それともある程度の案になったら、また、こういうように保護者を呼んでもらって説明される場はあるんですか。</p>
<p>事務局 (教育未来室長)</p>	<p>枠組みについては、まず、中学校区内の検討委員会で協議を進めていただきながら、相手があることですから、地域協議会という中で協議をして決めていただくこととなります。その後、市としての計画を作らなければなりませんので、最終的にここで決定しても最終的な段階に来るまでは、当然、保護者の皆様にご説明をさせていただく機会を作らなくてはならないと考えております。</p> <p>ただ、説明をして、どうなるというようなことは、まだこれからのことですので、何も確約できるものではありませんが、学校適正配置の方向性が出てきましたら、このような説明会を再度開催して、ご意見を拝聴しないと、現実として、統合ということはできないものと考えております。</p>
<p>保護者</p>	<p>質問ではないのですが、多分こういう説明会各地でやられて、川内も候補だっという風になるとやっぱり地域の皆さんはやっぱりなくなると困る、寂しいという意見が、やはり一番に出ると思うんですよね。ただそうも言っていない状況もあることですし、人数が減ることによる弊害とかデメリットとか、例えば、地元で学校がなくなったとしても、多少通学が時間かかるようになったとしても、ある程度子供がたくさんいるということの具体的なメリットだとか、人が少なくなった時の具体的なデメリットとか、その辺が説明の中であまりなかったような気がしますので、そういうところがもう少し、具体的なお話とかがないとなかなか納得がいかないのかなという感じは聞いていて思ったので、その辺は、今後、しっかりと周知していただいた方が良くないかなと感じました。</p>
<p>事務局 (教育未来室長)</p>	<p>教育委員会としましても、今のようなご意見やご要望は当然あると思います。検討委員会の中でも色々なお話を聞いて、我々も配慮すべきことを十分検討させていただき、ご説明をしていきたいと思っております。</p> <p>何よりも、教育委員会は、今回のこの取組につきまして、一方的に決めるのではなく、まず地域の皆様、保護者の皆様のお話をよくお聴きし、その上でご理解とご協力がいただけるように努力したいと考えております。また、しっかりと説明責任は果たしてまいりたいと思っておりますので、ご理解いただければと思います。</p>
<p>保護者</p>	<p>この統合の学校の組合せで、川内と西と南が一緒になったものが子供はどんどん減ってきて、相生地区と一緒にになるとある程度の減りはするけれどもそこからあまり減っていかないというグラフがここに出ていて、その地域の出生率を使って作成したグラフなんですかね。川内の子たちはこれからどんだん子供が少なくなっていくにもかかわらず、相生と一緒になった場合は子供の数がさほど減らずに一定数を保っていくということなので、相生地区はこれから子供が増えてくるということなんですかね。その予想でいくと。</p>

発 言 者	発 言 内 容
事務局 (教育未来室長)	<p>国立社会保障人口問題研究所による、これからの人口を予測する統計調査があり、それを、市内の各地区の状況に落とし込んで、推計をしております。</p> <p>では、相生地区が増えているのかというご質問ですが、現時点で、今後、市内全域で人口の増加が見込まれるところは、ほぼないと思います。若干世帯数が増えている地区はありますが、まだ子供が出生して増えている地区はそうありませんし、仮にあったとしても大きく増えてくることはないかなと思います。</p> <p>ただ、この差が生じているのは、相生中学校区における現在の児童生徒数やこれから出生する見込みのお子様の人数と中央中学校区のそれらの人数の違いもあります。また、地区によっては人口の減少率が高くなる地区とそれほど減少率が低い地区もありまして、そういうようなことが反映された結果になっているものと考えております。</p> <p>いずれにしましても、中央中学校区と統合した場合は一時的には一定規模にはなっても、しばらく経つと、基準を下回るという数字でございます。相生中学校区では今後子どもたちが増えてくるという状況ではないものと考えております。</p>
保護者	減少率が少ないということですか。
事務局 (教育未来室長)	そのように考えていただければ一番分かりやすいかなと思います。